



2025年3月27日

各 位

会 社 名 株式会社 R E V O L U T I O N  
代表者の 代表取締役社長 砂川 優太郎  
役職氏名 (コード番号 8894 東証スタンダード)  
問合せ先 執行役員 C F O 齋藤洋佑  
電話番号 0 3 - 6 6 2 7 - 3 4 8 7

### 当社連結子会社 WeCapital 株式会社グループの業績計画見直しに関するお知らせ

当社は、2024年12月20日付「2024年10月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において、クラウドファンディング事業セグメントである WeCapital 株式会社グループの業績計画を売上高通期合計45,224百万円としておりましたが、本計画の見直しを行うこととなりましたのでお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 見直し理由

当社は2024年10月に WeCapital 株式会社（以下「We 社」といいます。）を連結子会社としました。

その後、We 社では、2025年2月11日に開催した臨時株主総会において代表者の変更を決議し、代表取締役CEOをPMI（買収後の統合プロセス）強化を目的として創業者の松田悠介氏（以下「松田氏」といいます。）から当社の執行役員CFOでもある齋藤洋佑氏（以下「齋藤氏」といいます。）に変更いたしました。

そして、We 社では、2025年2月28日に臨時取締役会を開催し、齋藤氏が代表者を辞任し、同社の代表取締役COOを務めていた橋口遼氏が代表取締役CEOを兼務することを決議しております。

さらに、当社から We 社に対して We 社の前代表取締役CEOの松田氏の取締役の解任を要請し、We 社が2025年2月28日に開催した臨時株主総会において松田氏の We 社の取締役解任が承認決議されております。

その後、We 社の子会社であるヤマワケエステート株式会社が営業者となって組成しているファンド複数件について償還期日を延長する事態となっております。償還期日が延長となっている理由は、主として取得時の不動産価格が実勢価格を大きく上回っており、当初想定していた価格での売却が難しいことが原因です。なお、償還期日を延長している案件については、ファンド組成の一連のプロセスの問題点を第三者の弁護士に調査を依頼し、調査を開始しております（以下当該調査を「本件調査」といいます。）。この本件調査結果については、当該調査対象案件の投資家や各専門家等の意見等を踏まえて今後適時開示の要否を判断してまいります。（本件調査は2025年3月14日付「第三者委員会の設置に関するお知らせ」で開示している第三者委員会とは異なる独自の調査となります）。

このような状況を踏まえ、ヤマワケエステート株式会社のファンド組成検討時における検討フローの見直しや不動産の価値算定等の助言を当社の不動産事業から行いファンド組成時の不動産取得の基準を厳格化したことによって、当初想定していた案件数を取り扱うことが難しくなり業績計画の見直しを行うこととなりました。

また、2024年8月30日付開示資料「株式交付による WeCapital 株式会社の子会社化に関するお知らせ」にて、We 社が米国 NASDAQ 市場に上場に向けた準備を検討している旨をお知らせしておりました

が、現状を踏まえて、米国 NASDAQ 上場の検討を停止し、クラウドファンディング事業の再構築に注力することといたしました。

## 2. 今後の見通し

We 社の業績計画見直しについては、当社の連結業績予想の修正に至る可能性があります。現在、We 社にてクラウドファンディング事業の見直し後の業績計画を作成しております。

2025 年 4 月中を目途に業績計画を作成し、それに伴って業績予想の修正等を適時開示にてお知らせをいたします。

また、We 社の米国 NASDAQ 上場については現時点で検討を停止としておりますが、本件調査および当社における第三者委員会の調査結果を踏まえて、明確な方針を判断してまいります。

以上